

クラウドによる3Dモデリングサービス開始 サイトオープンのお知らせ

ASIA AIR SURVEY CO.,LTD.

2017年7月5日
アジア航測株式会社

アジア航測株式会社(代表取締役社長:小川 紀一郎、以下「アジア航測」)は、工事現場の生産性向上推進のため、「ドローン(UAV)による写真測量」のための、クラウド型3Dモデリングサービスを開始します。

国土交通省の「i-Construction」など、建設産業へのICT導入が推進されるなか、空の建機「ドローン」は工事現場で急速に導入されています。しかし、これまでドローンを用いた写真測量は、高度な専門知識を必要とすることや、解析ソフトが高価であることが課題でした。

これを解決するため、アジア航測は、これまでの計測技術を活かし、クラウドを用いた3Dモデリングサービスを構築しました。

ユーザは、WEBからクラウド上に画像等をアップロードするだけで、各分野で定められている基準類に適合した3次元データを取得することができます。

提供する成果データは、標準で3次元点群データ、3次元メッシュモデルで、3次元メッシュモデルデータの提供にあたっては、膨大なデータでも軽快に動作し、簡易計測ができ、再配布可能な自社開発ソフトのビューソフト“LavFinder”を無料で付属します。

また、オプションサービスとして3次元点群高速ビューワ“LaserMapView”、“LavPhotoStudio”の有償販売の他、i-Constructionの出来型管理で必要となるヒートマップの作成等も行います。

なお、利用対象は、当初、AAS-3Dパートナーシップ契約企業とします。

詳細は、別紙をご覧ください。

<3Dモデリングサービスサイト>

- 利用方法 別紙をご覧ください。
- 開設日 2017年7月上旬
- 価格 対象データの構成および成果物により変動しますのでお問い合わせください。

(お問合せ先)



アジア航測株式会社

<http://www.ajiko.co.jp>

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2

空間情報事業部 DS事業部
TEL : 044-967-6305 FAX:044-954-8165

aas3dservice@ajiko.co.jp

